

認定NPO法人横浜日独協会主催 日独交流オンライン講演会



森 涼子 氏

Dr.Phil ドイツ文化史・キリスト教史専攻/
お茶の水女子大学博士課程修了/ゲッティ
ンゲン大学博士課程修了

一般社団法人情報通信医学研究所主任研究員(非常勤)、1990年渡独しゲッティンゲンにて研究、執筆、講演に携わる。

主要著書:『敬虔者たちと<自意識>の覚醒』(現代書館、2006年)、『グリム童話と森:ドイツ環境意識を育んだ「森はわたしたちのもの」の伝統』(築地書館、2016年)



演題: 『《ドイツ人》の歌が 「ドイツ国歌」になるまで』

<講演要旨>作詞当初「Duetschland über alles」とはプロイセン・バイエルン・ザクセンといった領邦ではなく、その上にドイツ人の統一国民国家を築こうという呼びかけだった。しかしナチス時代には、ドイツ民族が他の国よりも優れているという意味になる。戦後、3節を国歌と定めた。「ドイツ人」の歌が、ドイツの「国歌」になっていく経緯を辿りたい。

日時: 6月11日(土) 13時開演

参加費無料

参加方法

パソコンやスマホを使って参加するZOOMによるオンライン開催です。お申込みされた方には、後日あらためて講演会への「招待メール(URL)」をお送りします。

申込方法

6月8日(水)17時までに申込フォームからお申し込みください。
<https://ws.formzu.net/dist/S88344053/>

お問合せ

事務局(齊藤進治 小貫治朗 野沢勉)
TEL:080-7807-7236 E-mail:jdg-yokohama2010@outlook.jp



申込フォーム